

子どもも、おとなも、
み～んないっしょに

絵の本ひろば



三重県人権センター
マスコットキャラクター「ミッコロ」

300冊ほどの絵本、写真本、料理本などの「絵の本」が集まり、すべての本の表紙が見えるように並べてあります。

「絵の本」にふれ、自分の五感から湧き上がる感情や自己対話を通して、ゆっくりと物事を考える時間を体感してみてください。さまざまな地域で起きている人権問題を考えるためには、物事を科学的に考える力が必要であり、この経験が大切な土台となります。

この度、「人権と絵の本」という視点で、三重県人権センターにて「絵の本ひろば」を開催します。子どもも、おとなも、好きな「絵の本」に出逢えますように。



【日 時】

2025（令和7）年 8月9日（土）13:00～17:00
10日（日）9:00～16:00

加藤 啓子（かとう けいこ）さんと絵の本を楽しむ時間（10日のみ）

10:30～11:00 / 13:00～13:30 / 14:30～15:00

【会 場】

三重県人権センター アトリウム

（三重県津市一身田大古曾693-1）

※人権センターの案内図は裏面にあります。

※入場は無料で、予約も不要です。



主 催

三重県、三重県人権啓発活動ネットワーク協議会

協 力

絵の本あれこれ研究家 加藤 啓子さん

絵の本ひろばを楽しむ会/えほんのひろば三重

三重県人権センター 啓発課 堀野・尾崎

問い合わせ

TEL:059-233-5501 FAX:059-233-5511

Eメール:jinkenc@pref.mie.lg.jp



「絵の本ひろば」とは

絵本の読み聞かせはもちろん大事です。

でも、他にもいろいろな本があって、いろんな見方、読み方があることに気づき、自分で面白さを感じることができれば、もっと素敵な時間になるでしょう。

絵の本ひろばの本は、自分で好きな本を選ぶことができるように、300冊位のすべての本の表紙を見せて並べてあります。文字のない、もしくは文字の少ない本、写真本、料理本なども多くあります。

好きなページだけ見たり、何度もページを行ったり来たり、一人ひとりのペースで楽しんでもらっていいのです。知りたいという気持ちが芽生えたと、さらに世界が広がっていきます。

決めつけや偏見で物事を見ることなく、お互いを尊重できることを体感してほしい。共に笑い、感じ、安心できる環境を体感してほしい。小さな小さな体験だけど、心のどこかに留めていけるような体験をしてほしい。そんな願いを込めて本を運んでいます。

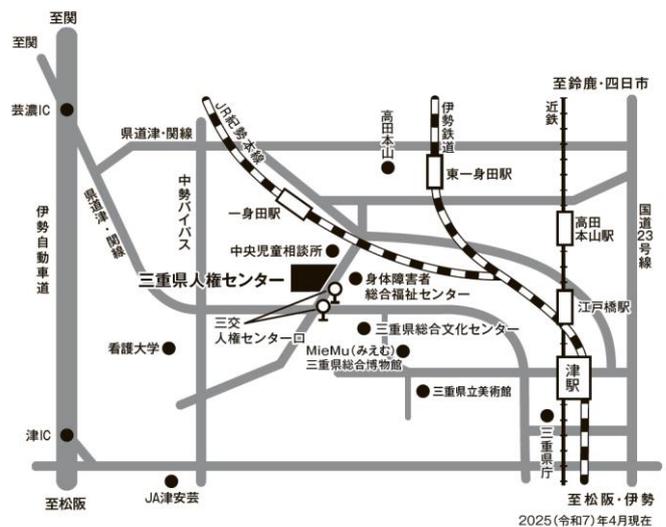
(絵の本ひろばを楽しむ会)



三重県人権センター案内図

〒514-0113
三重県津市一身田大古曾693-1

- ※駐車場あり
- ※JR一身田駅から約1km
- ※三重交通バス
津駅西口より「夢が丘団地」行き
「人権センター口」バス停下車、
約300m



この事業は、法務省の人権啓発活動地方委託事業を用いて実施しています。